

町内会・自治会活動の支援

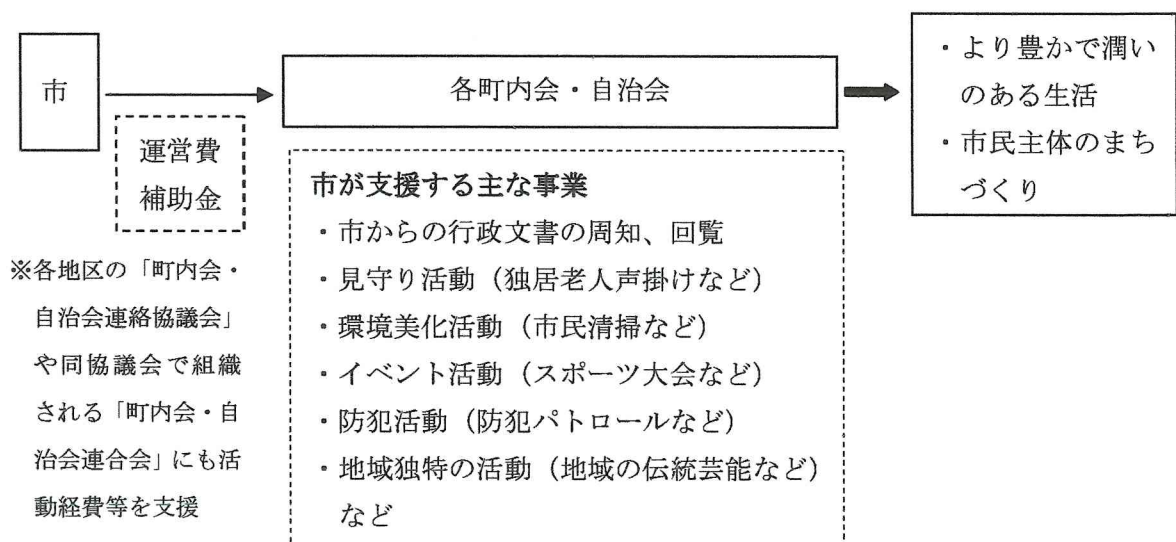
(町内会・自治会運営費補助金ほか)

事業目的

町内会・自治会内の親睦・融和、環境美化活動、福祉活動、地域文化の伝承などの取り組みを支援し、生活をより豊かで潤いのあるものにし、同時に市民主体のまちづくりを目指します。

事業概要

《事業主体》町内会・自治会（227 団体）、地区連絡協議会（7 団体）、連合会（1 団体）



事業費		26 年度予算額（うち、一般財源）	全体事業費
		24,103 千円 (24,103)	— 千円
年度別事業内容	前年度まで	26 年度	次年度以降
	市民主体のまちづくりに係る事業を支援 ○町内会・自治会への補助 ○町内会・自治会連合会への補助	市民主体のまちづくりに係る事業を支援 ○町内会・自治会への補助 ○町内会・自治会連合会への補助	引き続き、市民主体のまちづくりに係る事業を支援 ○町内会・自治会への補助 ○町内会・自治会連合会への補助

秘書人事課

島原市地籍調査事業

事業目的

地籍調査事業は、地籍図、地籍簿を整備することにより地籍の明確化を図るものであり、土地の取引や相続の円滑化が期待されます。

また、各種公共事業の円滑化、税負担の公平化、災害復旧活動の迅速化、各種開発計画の基礎資料等としての事業効果があります。

事業概要

《事業主体》島原市

《事業期間》平成22年度から平成51年度

○昭和53年度～平成元年度：有明地区調査完了（11計画区を12カ年で実施、登記完了までは13カ年）

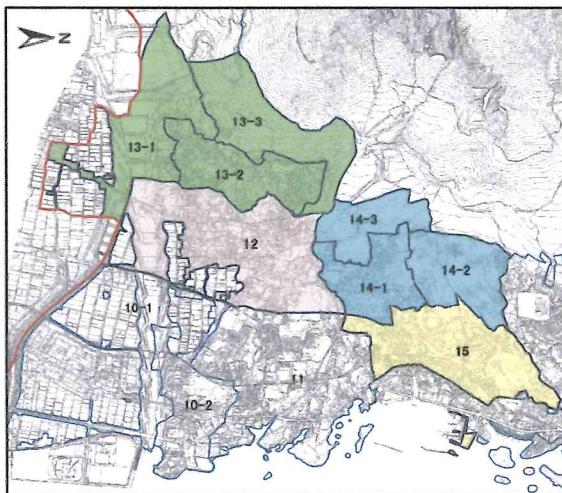
○平成2年度～平成21年度：休止【平成18年1月1日合併（1市1町）】

○平成22年度～平成51年度（予定）：島原地区調査実施

※現在27計画区を平成22年度より30年計画で島原地区調査実施中

《事業内容》一筆ごとの土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、その結果を基に地籍図及び地籍簿を作成する。

《平成26年度実施区域図》



計画区 コード	計画区名	実面積 (K m ²)	H26 主要実施工程	凡 例
12	安中第3	0.81	数値情報化	
13-1	安中第4-1	0.49	閲覧等	
13-2	安中第4-2	0.35	閲覧等	
13-3	安中第4-3	0.46	閲覧等	
14-1	安中第5-1	0.26	調査実施	
14-2	白山第1	0.31	調査実施	
14-3	安中第5-1・白山	0.24	調査実施	
15	白山第2・安中	0.54	次年度調査準備	
	合 計	3.46		

事業費	26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	64,551千円 (22,146)		2,000,000千円
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	(H22～H25)：予定 累計完了面積：2.50k m ² 進捗率(島原地区)：7.8%	調査完了予定面積 1.30k m ² 注)H工程(閲覧)終了で完了とする。	未整備地区の調査実施

契約管財課

鉄道安全輸送設備等整備事業費補助金

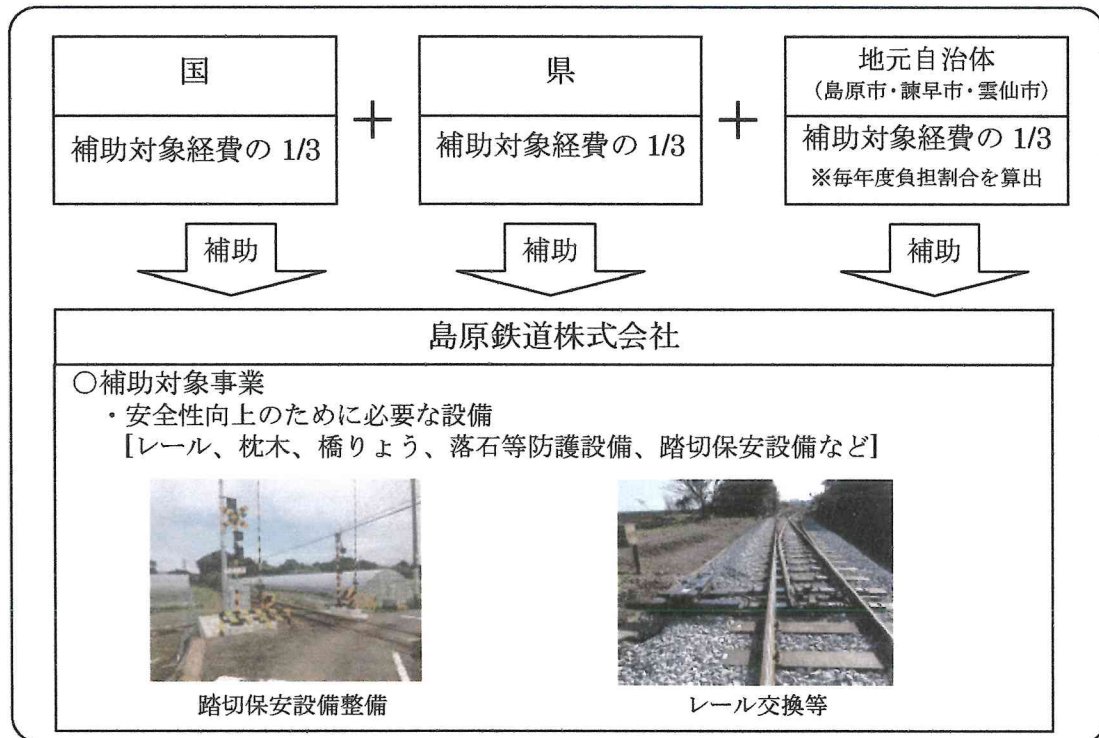
事業目的

島原鉄道株式会社が行う安全性の向上に必要な設備整備に対して支援を行うことにより、安全な鉄道輸送を確保します。

事業概要

《補助対象者》 島原鉄道株式会社

《事業内容》 島原鉄道の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画に沿った輸送の安全確保のための設備整備にかかる事業費に対して国や県と協調して補助を行います。



事業費		26年度予算額 (うち、一般財源)	全体事業費
		23,944千円 (0)	—
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	○線路設備 ・分岐器重軌条化 ・レール更新 ・木枕木交換等 ○信号保安設備 ・踏切保安設備等 ○施設等調査等	○線路設備 ・分岐器重軌条化 ・レール更新 ○信号設備 ・踏切保安設備等 ○車両設備 ・車両検査	引き続き実施予定

島原市地方バス路線維持費補助金

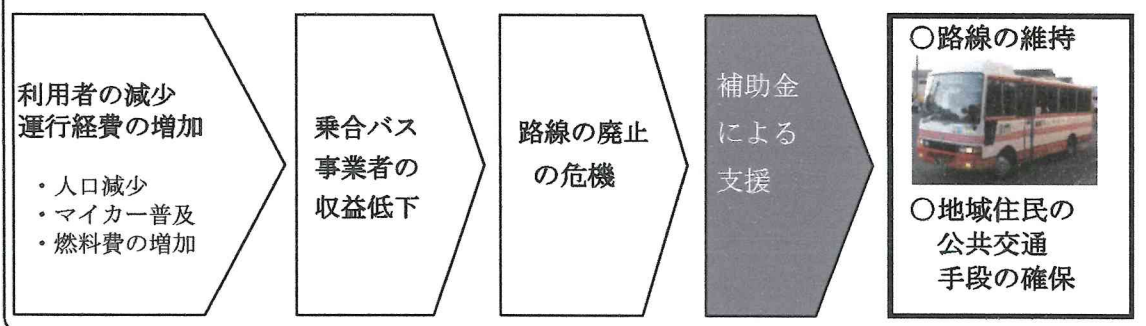
事業目的

地域住民の重要な公共交通機関である地方バス路線の確保するために、当該バス路線の維持が困難となっているバス事業者に対し、路線維持費を補助します。

事業概要

- 《補助対象事業者》 乗合バス事業者
 《事業期間》 平成15年度～
 《事業内容》 生活バス路線等の赤字路線に対し、その維持を図るため、国や県との協調補助等を行います。

〔事業のイメージ〕



事業費	26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	15,284千円 (15,284)		—
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	・ 補助対象路線 29 路線	・ 補助対象路線 27 路線	引き続き実施予定

政策企画課

〔新規〕島原鉄道運営維持費補助金

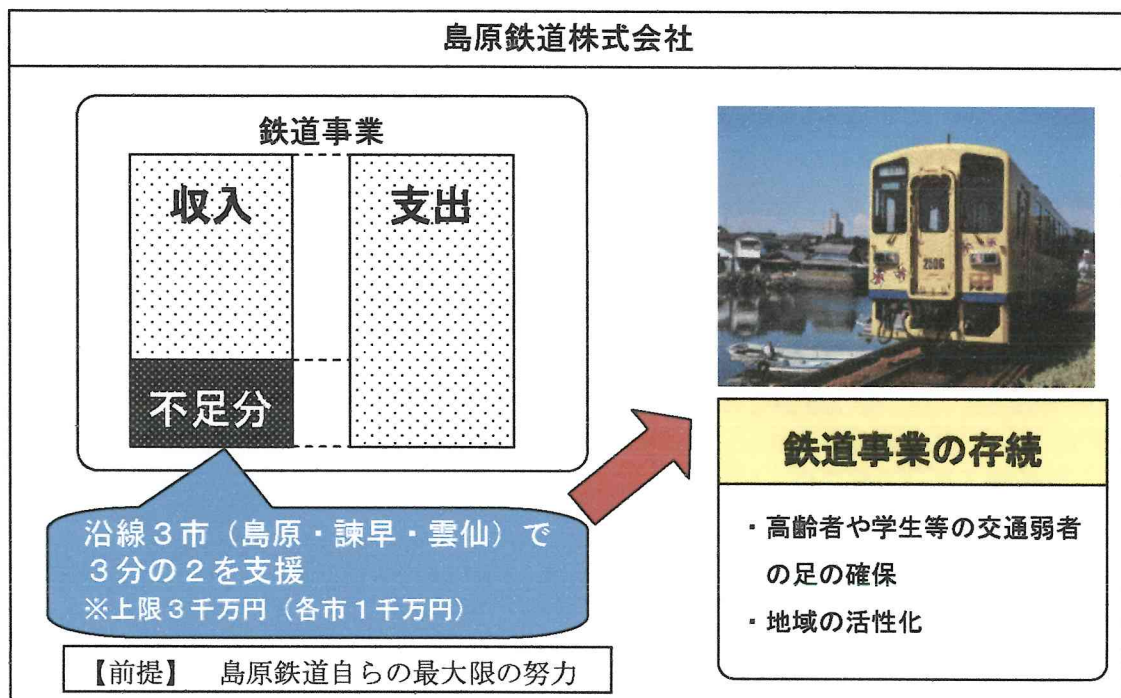
事業目的

島原鉄道株式会社が運営する鉄道事業を地域の不可欠な社会基盤と位置付け、運営維持に必要な経費を対象に支援を行い運行の継続を図ります。

事業概要

《補助対象者》 島原鉄道株式会社

《事業内容》 島原鉄道株式会社の最大限の自助努力を前提に、鉄道事業にかかる実質収支額の不足分の3分の2を島原市、諫早市、雲仙市の沿線3市で支援します（ただし、上限額は3千万円）。



事業費	26年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	10,000千円（10,000）		—
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	—	補助金の交付	引き続き実施予定

地域の元気づくり支援補助金事業

事業目的

県が地域コミュニティの活性化を図ることを目的として取り組む「地域の元気づくり支援交付金」を活用し、「島原市がまだす地域づくり補助金」と併せて、町内会・自治会が取り組む地域コミュニティ活動の維持・促進のための活動を支援します。

事業概要

各地区町内会・自治会が地域コミュニティ活動の維持・促進のために実施する取り組みに必要な備品の購入などを対象とします。

(市内の7地区町内会・自治会連絡協議会ごとに支援)

事業費

平成24年度 800千円

平成25年度 1,000千円

平成26年度 1,000千円

想定される事業／経費

- 地域見守り隊の結成／ジャンパー、腕章など
- 環境美化事業／植栽用具、消毒用具など
- コミュニティクラブの結成／各種機材購入など
(グラウンドゴルフ、囲碁など)
- 世代間交流イベントの開催／各種備品購入費など

事業費	26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	1,000千円 (0)		2,800千円
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	補助金交付	補助金交付 【事業最終年度】	—

政策企画課

がまだす地域づくり事業

事業目的

町内会・自治会を含む市民団体等が自主的・主体的に企画し実践する地域づくり事業を支援することにより市民が自ら考え実践する地域づくり活動の促進を図ります。

また、行政からの課題提起に対して企画案を募集し、採択された団体の事業支援を行い、官民協働による地域づくり活動の促進を図ります。

【事業の見直し】

1. 「島原市がまだす地域づくり補助金」一般枠の見直し
⇒上限が500千円（補助率1／2）の枠を廃止し、上限が100千円（補助率1／2）の枠によりきめ細かく市民団体等の活動を支援する
2. 「島原市がまだす地域づくり交付金」の見直し
⇒交付金制度を見直し新たに補助金制度に町内会・自治会枠を新設する
3. 「島原市がまだす地域づくり補助金」に行政提案枠を創設
⇒行政が抱える課題提起について官民協働による解決を図る

事業概要

島原市がまだす地域づくり補助金

- (1) 一般 枠: 上限100千円、補助率1／2
- (2) 町内会・自治会枠: 上限100千円、補助率4／5
- (3) 行政提案枠: 上限100千円、補助率4／5

事業費	26年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	2,300千円(0)		— 千円
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	補助金及び交付金の交付	補助金の交付	—

政策企画課

地域おこし協力隊推進事業

事業目的

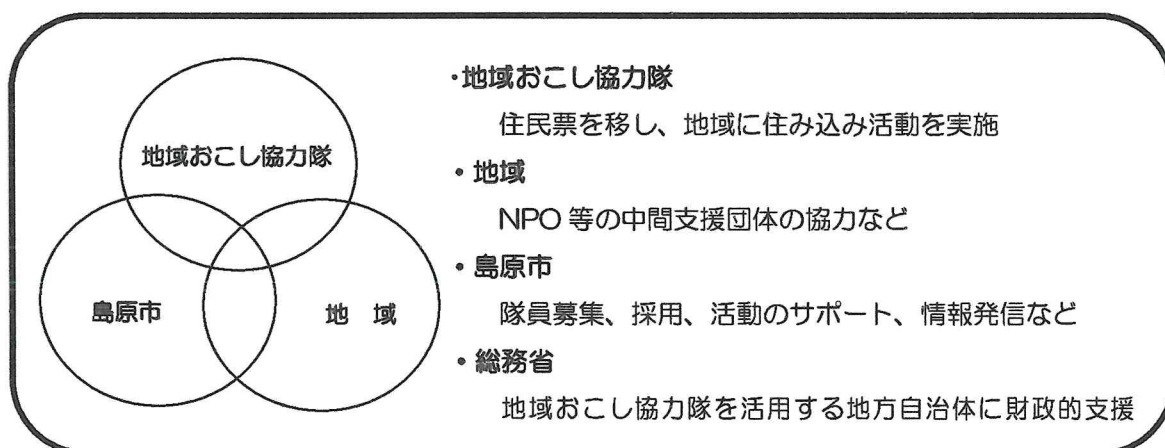
地域おこし協力隊とは、地方自治体が、都市部の人材を新たな担い手として受け入れ、地域力の充実・強化を図る目的で創設された国の事業です。

本市におきましても、当事業を活用し、人口減少や高齢化等により地域力の低下が問題視されている中、「地域社会に貢献したい」「人とのつながりを大切にして生きていきたい」などの志を持つ都市部の人材を「地域おこし協力隊員」として受け入れ、各種の地域協力活動に従事してもらうことにより、あわせてその定住・定着を図りながら、地域の活性化につなげます。

事業概要

平成25年度に全国から隊員の公募及び選考を行い、平成26年1月から隊員1名を採用しています。

平成26年度は、引き続き、和ろうそくなどの貴重な地域資源の存続・活用に向けて、地域の方々と一緒になって取り組みます。



事業費	26年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	4,095千円（0）		— 千円
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	隊員の募集、雇用	隊員の雇用	引き続き実施予定

政策企画課

〔新規〕第2次島原市男女共同参画計画策定事業

事業目的

市民一人ひとりが心身ともに豊かな生活を送り、男女がお互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、社会のあらゆる分野でその個性と能力を十分に発揮し、あらゆる場面において輝き続けることができるよう、男女共同参画社会の実現に向けて総合的な推進を図ります。(根拠法令：男女共同参画基本法)

事業概要

《事業主体》 島原市

《事業期間》 平成26年度

《事業内容》 市民意識のアンケート調査や既存の資料等を基に、島原市の男女共同参画に関する現状分析を行い、庁内推進会議と男女共同参画推進懇話会において、課題の整理・抽出、重点施策や行動指針等を決定し、男女共同参画計画を策定します。(計画期間：平成27～31年度)

《経緯》 「島原市男女共同参画計画」(計画期間：平成17～21年度)

「改訂版島原市男女共同参画計画」(計画期間：平成22～26年度)

市民意識のアンケート調査

(対象者 3,000人 無作為抽出)

島原市の男女共同参画に関する現状分析等



庁内推進会議の開催

市役所内の関係部局の委員による会議



男女共同参画推進懇話会の開催

各種団体等の代表者、公募による市民の代表等による会議



事業費	26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	3,670千円 (3,670)		— 千円
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
		上記事業概要と同じ	男女共同参画計画の推進を行う

地域情報化関連事業

事業目的

I T（情報通信技術）を活用し、住民生活の向上や行政サービスの利便化・市政情報の積極的発信を図ります。

事業概要

《事業期間》 平成14年度～

《事業内容》 市ホームページの運用による市政情報の提供、各種ダウンロードサービス
コミュニティFM放送局等の運用
長崎県自治体クラウドサービスの提供（施設予約システム等）
地域児童見守りシステム

事業費	26年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	25,923千円（25,923）		－ 千円
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	・市ホームページのシステム導入及びリニューアル ・コミュニティFM放送局等の設置・運用 ・長崎県自治体クラウドサービスの導入（施設予約システム等） ・文書管理・電子決裁システムの運用開始 ・財務会計システムの導入 ・新グループウェアシステムの導入による電子メール等の効率化 ・地域児童見守りシステムの運用	・長崎県自治体クラウドサービスの導入（島原市霊丘公園体育館・弓道場） ・新財務会計の運用開始	・ホームページ等の機能強化を引き続き実施 ・内部情報系システム、基幹系システムとの情報連携によるサービス向上

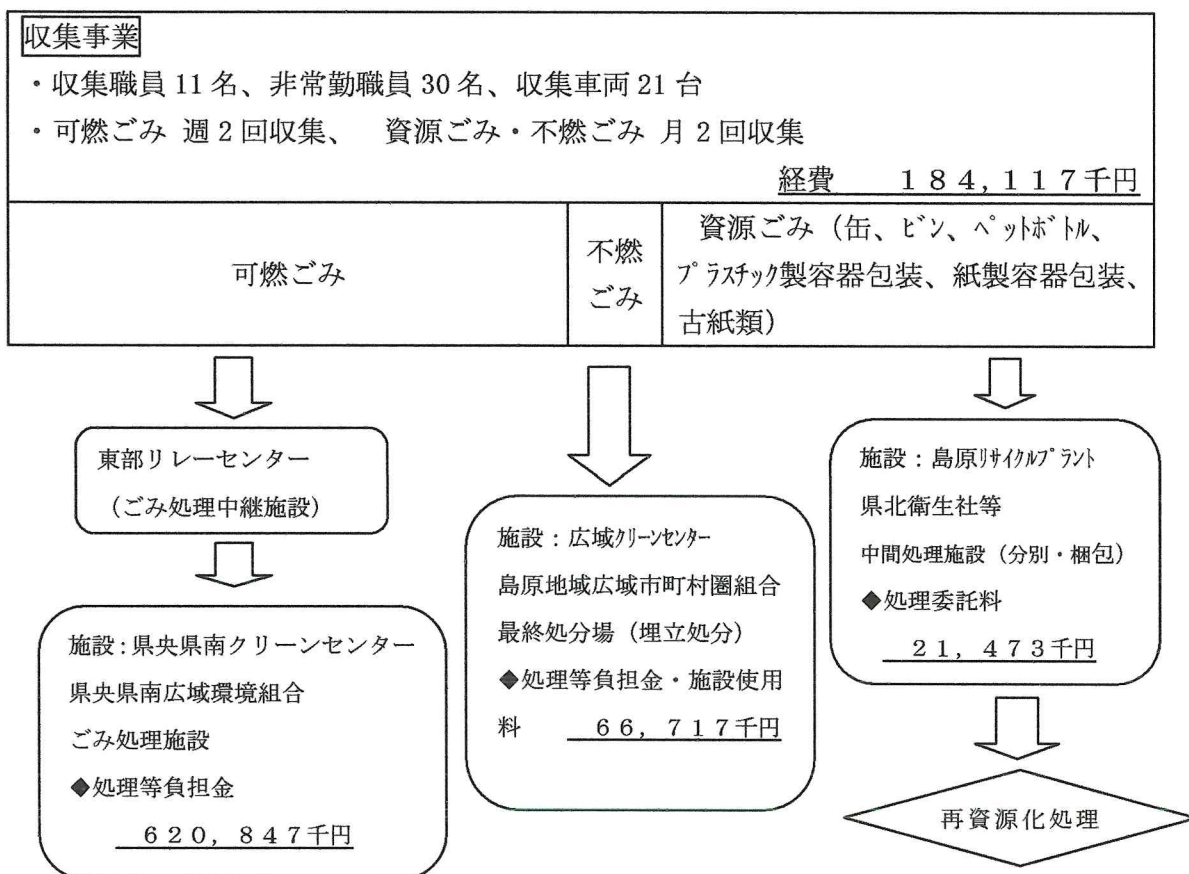
政策企画課

塵芥収集及び処理事業

事業目的

一般家庭から排出される可燃ごみ、資源ごみ及び不燃ごみの収集と適正な処理を図るとともに再資源化を推進します。

事業概要



事業費	26 年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	893,154 千円（888,594）		— 千円
年度別事業内容	前年度まで	26 年度	次年度以降
	可燃ごみ（2 回/週） 資源・不燃ごみ（2 回/月）	可燃ごみ（2 回/週） 資源・不燃ごみ（2 回/月）	可燃ごみ（2 回/週） 資源、不燃ごみ（2 回/月）

環境課

し尿処理事業

事業目的

市内の家庭や事業所等から排出されるし尿・浄化槽汚泥を適正処理し、生活環境と自然環境保全に努めます。

事業概要

島原市のし尿・浄化槽汚泥については、旧島原市分は島原市浄化苑で、有明町分はグリーンハット環境センター（南高北部環境衛生組合）で処理します。

施設名	島原市浄化苑	グリーンハット環境センター
処理区域	旧島原市	島原市（有明町） 雲仙市（国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町）
事業内容	・所在地 島原市前浜町 ・昭和 55 年 1 月竣工 ・処理量 39,991kl（24 年度実績） ・運転管理は民間委託 ・委託料（運転管理、脱水汚泥等処分、水質検査、槽清掃等）63,091 千円 ・需用費（薬品代、燃料費、光熱水費、修繕料）等 69,329 千円	・所在地 雲仙市国見町 ・平成 20 年 3 月竣工 ・処理量 31,942kl（24 年度実績） （うち有明町分 10,505kl） ・運転管理は直営 ・南高北部環境衛生組合運営費負担金（建設費、運転費、運営費等）87,946 千円

事業費	26 年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	221,431 千円（219,121）		— 千円
年度別事業内容	前年度まで	26 年度	次年度以降
	し尿・浄化槽汚泥処理	し尿・浄化槽汚泥処理	し尿・浄化槽汚泥処理

環境課

〔新規〕汚泥再生処理センター整備事業

事業目的

老朽化した島原市浄化苑の建て替えについて、有明町のし尿・浄化槽汚泥も含めて処理を行う汚泥再生処理センターを整備することにより、本市全体の効率的なし尿処理を図ります。

事業概要

- 《事業主体》 島原市
 《事業年度》 平成 23 年度～平成 28 年度
 《事業内容》 汚泥再生処理センターの整備



施設名	島原市浄化苑
所在地	島原市前浜町
処理区域	旧島原市
竣工	昭和 55 年 1 月

施設名	グリーンハット環境センター	
所在地	雲仙市国見町	
処理区域	島原市 (有明町)	雲仙市(国見町 瑞穂町、吾妻町 愛野町)
竣工	平成 20 年 3 月	

汚泥再生処理センター
 (島原市のし尿・浄化槽汚泥処理)

グリーンハット環境センター
 (雲仙市のし尿・浄化槽汚泥処理)

事業費	26 年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	1, 5 5 7, 6 7 0 千円 (57,170)		3, 9 1 1, 1 7 8 千円
年度別事業内容	前年度まで	26 年度	次年度以降
	- 基本計画等策定 (処理規模、処理方式、概算事業費の検討) - 発注仕様書等作成 - 測量	- 工事発注 - 建設工事着手	建設工事

【財源内訳】	国庫補助金	415,000千円 (1/3)
	地方債	1,085,500千円
	一般財源	57,170 千円

環境課

三会漁港海岸保全施設整備事業

事業目的

本事業は、消波ブロックを設置し、高潮及び波浪などから国土や背後住民の生命・財産の安全を図るものです。

事業概要

- 《事業主体》 島原市
 《事業期間》 平成23年度から平成27年度
 《事業内容》 護岸改良 L=728m



○平成26年度事業費	150,500千円
(財源内訳)	
国費補助金	75,000千円
県費補助金	26,250千円
市債	44,300千円
一般財源	4,950千円

事業費		26年度予算額 (うち、一般財源)	全体事業費
		150,500千円 (4,950)	470,000千円
年度別事業内容	前年度		次年度以降
	消波ブロック製作 L=158m 2,031個	消波ブロック製作 L=146m 1,700個	消波ブロック据付 L=330m
	消波ブロック据付 L=36m 195個	消波ブロック据付 L=155m 1,450個	

農林水産課

松尾漁港海岸保全施設整備事業

事業目的

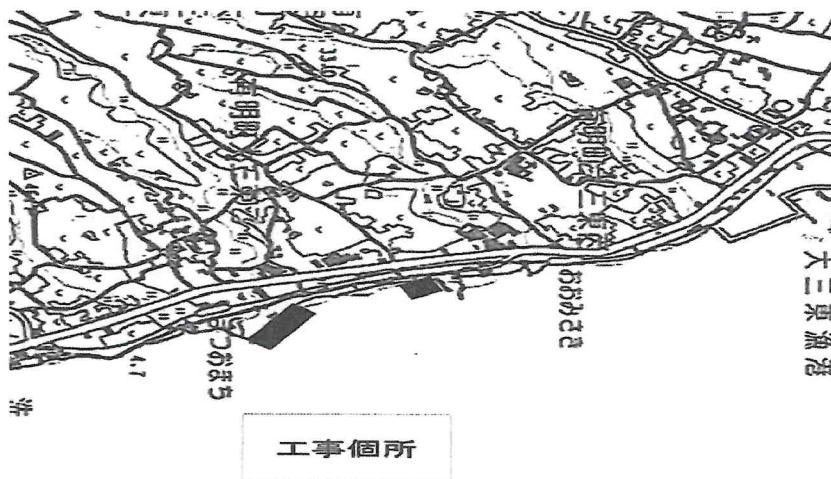
本事業は、消波ブロックを設置し、高潮及び波浪などから国土や背後住民の生命・財産の安全を図るものです。

事業概要

《事業主体》 島原市

《事業期間》 平成23年度から平成26年度

《事業内容》 護岸改良 L=296m



○平成26年度事業費	30,500千円
(財源内訳)	
国費補助金	15,000千円
県費補助金	5,250千円
市債	9,200千円
一般財源	1,050千円

事業費	26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	30,500千円 (1,050)		191,000千円
年度別事業内容	前年度	26年度	次年度以降
	消波ブロック製作 L=69m 229個	消波ブロック製作 L=22m 69個 消波ブロック据付 L=69m 223個	なし

農林水産課

幹線道路整備事業

事業目的

地域住民の利便性や安全を確保するために、生活道路を計画的に整備することにより、日常生活の豊かさを支え、活力ある地域づくりを推進します。

事業概要

《事業内容》平成26年度 門内・白谷線舗装工事外20線

○道路改良 12線

○道路舗装 9線



事業費	26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	90,000千円 (35,865)		千円
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	道路の改良・拡幅及び舗装	道路の改良・拡幅及び舗装	道路の改良・拡幅及び舗装

【財源内訳】 公共施設等整備基金繰入金 53,152千円
 オラレ島原事務協力費受入金 983千円
 一般財源 35,865千円

道路課

橋りょう整備事業

事業目的

地域住民の利便性や安全を確保するために、橋りょうを整備することにより、日常生活の豊かさを支え、活力ある地域づくりを推進します。

事業概要

《事業期間》 平成24年度より継続

《事業内容》 平成26年度 木場橋橋梁補修工事
橋りょう詳細設計1ヵ所



事業費	26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	17,000千円 (3,000)		—
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	- 橋梁補修工事 1ヵ所 - 橋梁詳細設計 2ヵ所	- 橋梁補修工事 1ヵ所 - 橋梁詳細設計 1ヵ所	毎年度 - 橋梁補修工事 1ヵ所 - 橋梁詳細設計 1ヵ所

【財源内訳】 社会資本整備総合交付金 10,200千円
合併特例債 3,800千円
一般財源 3,000千円

道路課

港湾整備事業負担金

事業目的

島原港三会地区の臨港道路橋や岸壁の耐震対策の調査・設計を行い施設の耐震機能を向上させます。

三会地区や霊南地区の泊地が土砂により埋没していて、船舶等の航行に支障をきたしていますので、浚渫を行い船舶等の安全な航行を図ります。

霊南地区の臨港道路整備計画に基づき、用地買収や建物補償等の交渉を行い臨港道路の早期完成を目指します。

港湾区域の高島地区において、高潮から背後地を守るため護岸の整備を行い、住環境の向上を図ります。

事業概要

《事業主体》長崎県

《事業内容》・島原港防災・安全社会資本整備交付金

(三会地区・臨港道路橋の耐震化工事、岸壁の基本設計)

・島原港防災・安全社会資本整備交付金(内港霊南地区・臨港道路の用地、補償等)

(三会地区・泊地浚渫)

(霊南地区・泊地浚渫)

・島原港海岸自然災害防止事業(高島地区・護岸の改良

霊南地区・逆流防止弁)

※全体事業費の7～16.7%を市が負担する

事業費	26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	50,150千円 (4,450)		361,000千円
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	・工事7カ所 ・用地及び補償費1式 ・測量及び試験費2カ所	・工事5カ所 ・用地及び補償費1式 ・測量及び試験費1式	未定

道路課

〔新規〕島原総合運動公園整備事業

事業目的

「島原総合運動公園」は、各種スポーツの競技会、市民レクリエーション活動、憩いの場所として、更には災害時の緊急避難場所として重要な公園となっています。従来より市民や公園利用者から施設拡充の要望も多く、多目的広場、駐車場の整備を図るものです。

事業概要

- 事業期間 平成26年度
- 事業内容 公園南側の国有林野地に多目的広場、駐車場を整備する。
(国体開催までに荒造成を行い、一部駐車場として使用できるようにする。)

○26年度施工予定分



事業費		26年度予算額 (うち、一般財源)	全体事業費
		97,150千円 (0)	千円
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	測量、設計	工事、用地買収	

都市整備課

霊南山ノ神線整備事業

事業目的

本路線は、一般国道251号（蛭子町一丁目）から都市計画道路八幡町北門循環線（上の原三丁目）までを結ぶ都市計画道路であり、市中心部の円滑な道路交通等に寄与するものです。

整備区間は、市道上の町広馬場線から都市計画道路長池三会線との交差点までで、沿線地域の良好な市街地形成を図ろうとするものです。

事業概要

- 事業期間 平成20年度～平成29年度
- 事業内容 全体整備延長 約680m、道路幅員16m
- 26年度施工予定分
 - ・改良工事、舗装工事
 - ・用地購入及び建物補償



事業費	26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	128,293千円 (4,593)		1,570,000千円
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	測量、設計、建物等調査 用地買収、建物等補償 改良工事など	建物等調査、用地買収、 建物等補償、改良工事	用地買収、建物等補償 改良工事

【財源内訳】	社会資本整備総合交付金	37,100千円
	合併特例債	86,600千円
	一般財源	4,593千円

都市整備課

耐震・安心住まいづくり支援事業

事業目的

昭和56年以前に建築された木造戸建て住宅及び建築物の耐震改修の促進に関する法律に規定された特定建築物（不特定多数の者が利用する施設、身体的弱者を収容する施設及び緊急輸送道を塞ぐ恐れのある建築物等）に対して、耐震診断や耐震改修計画書の作成及び耐震改修工事に要する費用の一部を支援して建築物の耐震化を促進するものです。

事業概要

○事業期間 平成22年度～

○事業内容

① 木造戸建住宅（併用住宅）

ア)耐震診断に要する費用に対して、3分の2かつ限度額 3.08 万円を補助 :10 件

財源内訳:国費 1/3 県費 1/6 市費 1/6 受益者 1/3

イ)耐震改修計画作成に要する費用に対して、3分の2かつ限度額 7.2 万円を補助 :8 件

財源内訳:国費 1/3 県費 1/6 市費 1/6 受益者 1/3

ウ)耐震改修工事に要する費用に対して、4分の3かつ限度額 90 万円を補助 :3 件

財源内訳:国費 1/3 県費 1/6 市費 1/6 受益者 1/3 安全ストック効果促進事業

② 特定建築物

エ)耐震診断に要する費用に対して、3分の2かつ限度額 160 万円を補助 :2 件

財源内訳:国費 1/3 県費 1/6 市費 1/6 受益者 1/3

事業費	平成26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	10,528千円 (877)		— 千円
年度別事業内容	前年度まで		次年度以降
	平成22年度	135千円	引き続き実施予定
	平成23年度	13,852千円	
	平成24年度	7,762千円	
	26年度		
	耐震診断、改修計画、改修工事		
	木造戸建て住宅 7,328千円		
	特定建築物 3,200千円		

都市整備課

住宅リフォーム支援事業

(制度については、25 年度分を記載)

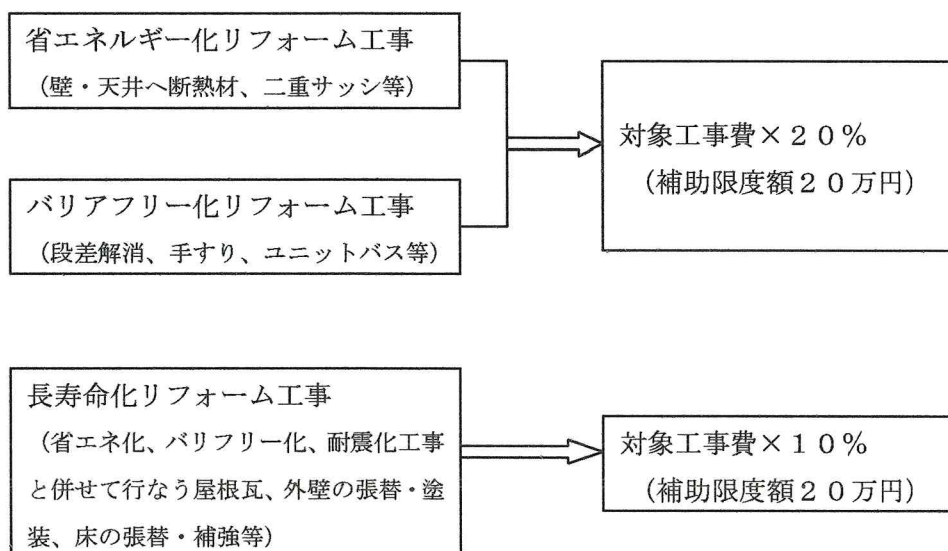
事業目的

市民が居住する住宅のリフォーム（増築、改築、修繕、模様替え）に対し、工事に係る費用の一部を支援することで、耐震化・省エネ化又はバリアフリー化及び長寿命化の推進を図り、安全で安心して暮らせる環境に優しい街づくりを目指します。

事業概要

○事業期間 平成23年度 ～

○事業内容 現に居住し所有する住宅等、市内の施工業者、市税等の完納等を補助要件とする。



事業費		26 年度予算額 (うち、一般財源)	全体事業費
		20,000 千円 (20,000)	— 千円
年度別 事業内容	前年度まで		次年度以降
	H23.10 ～	14,000 千円	/
	H24.04 ～	28,977 千円	
	H25.04 ～	35,000 千円	
		26 年度	
		H25.04 ～ 35,000 千円	

都市整備課

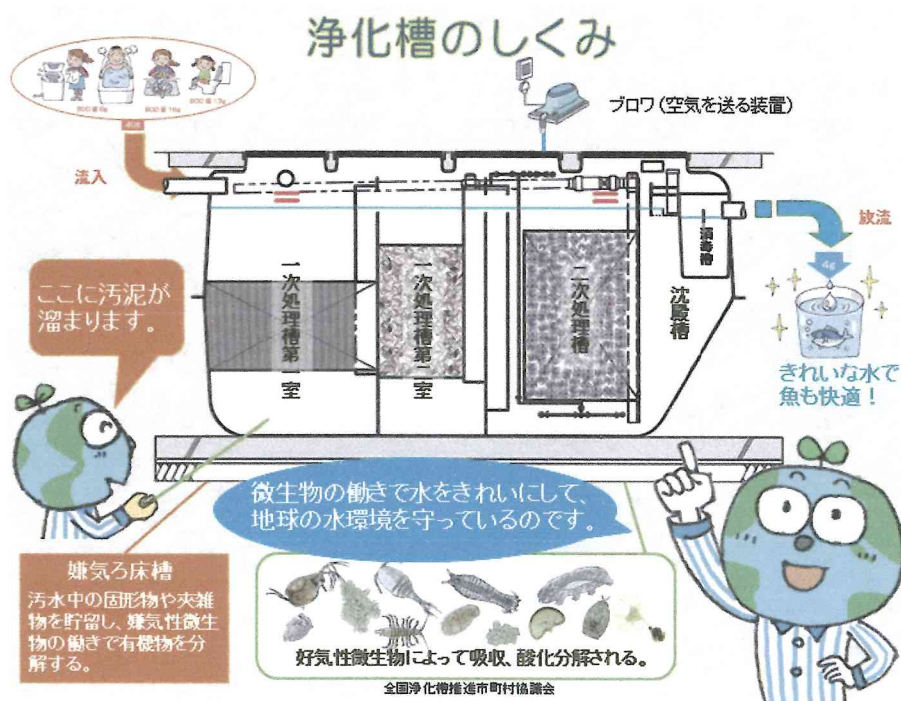
浄化槽設置整備事業

事業目的

公共用水域や、河川の水質汚濁防止に寄与し、環境保全と生活水準の向上に資する事業です。平成5年度から実施しており、設置費用の一部を国・県・市が1/3の負担割合で補助し、平成24年度までに4,631基設置されています。

事業概要

- 《事業主体》 島原市
 《事業期間》 旧島原市平成5年度、旧有明町平成3年度より継続事業
 《事業内容》 浄化槽設置整備事業



事業費	26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	88,870千円 (29,624)		— 千円
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	4,838基設置(見込)	225基設置予定	毎年度225基設置予定

長崎県消防ポンプ操法大会出場経費

事業目的

大会への出場を通じて、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、もって消防活動の進歩、充実等消防団の活性化に資することを目的とします。

事業概要

《事業主体》 島原市（島原市消防団）

《事業実施期間》 大会期日：平成26年8月3日（日）

訓練期間：平成26年5月中旬から大会までの期間（予定）

《事業内容》 今回は安中地区の消防団員が出場することになっており、上記のとおり訓練を実施の予定です。



事業費	26年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	8,686千円（8,686）		—
年度別事業内容	前年度	26年度	次年度以降
	—	上記のとおり	隔年で実施 （次回平成28年度は 有明大三東地区予定）

市民安全課

消防団詰所・格納庫建替事業

事業目的

消防団活動に不可欠な消防団詰所・格納庫の老朽化に伴い、建て替えを行います。

事業概要

老朽化が著しい消防団詰所・格納庫を年次計画により順次建て替えるもので、平成26年度については、建築後37年が経過している第1分団の詰所・格納庫を建て替えるものです。

※現在の第1分団格納庫・詰所の概要

- ・住 所 島原市油堀町丙2047番地2
- ・建築年月日 昭和52年2月1日（37年経過）
- ・構 造 木造平屋建て
- ・面 積 56.89㎡



事業費		26年度予算額（うち、一般財源）	全体事業費
		11,112千円（312）	—
年度別事業内容	前年度	26年度	次年度以降
	—	1棟建て替え	年次計画で建て替えの予定

【財源内訳】 公共施設等整備基金繰入金 10,800千円
一般財源 312千円

市民安全課

〔新規〕無線受令機（デジタル対応）整備事業

事業目的

消防団が消防署の無線交信を傍受し、火災時等における消防団活動を消防署と連携し、的確かつ迅速に行うため、デジタル対応の無線受令機を配備します。

事業概要

平成26年度において、消防無線のデジタル化に伴い、消防団の無線受令機をデジタル対応に更新するものです。

※設置予定箇所及び台数

設置箇所	設置台数
市民安全課及び有明支所	各 1 台
本部指揮車、指令車	4 台
各分団消防自動車	24 台
計	30 台



事業費	26 年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	11,340 千円 (40)		—
年度別事業内容	前年度	26 年度	次年度以降
	—	30 台更新	—

市民安全課

消防ポンプ自動車整備事業

事業目的

消防団活動の充実・強化を図るため、年次計画により消防自動車を更新します。

事業概要

使用年数がおおむね20年を経過した消防自動車を順次更新しており、平成26年度は第2分団、第6分団の消防ポンプ自動車各1台の合計2台の買い替えを行います。

※現在の車両保有状況

保有車種	保有台数
ポンプ車	18台
積載車	6台
指揮車	4台



事業費	26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	28,000千円 (0)		—
年度別事業内容	前年度	26年度	次年度以降
	平成25年度に2台更新 (第1, 第11分団)	2台更新 (第2, 第6分団)	年次計画で更新予定

※財源として公共施設等整備基金繰入金を充当予定

市民安全課

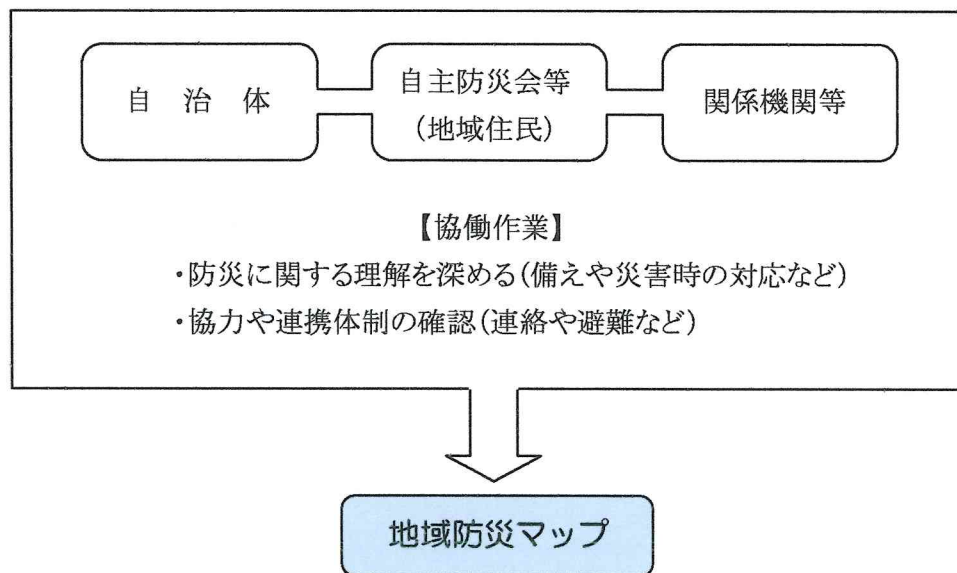
地域防災マップ作成事業

事業目的

地域防災マップ(ハザードマップ)を作成・活用することにより、地域における防災力の強化を図ります。

事業概要

災害に対する地域防災体制の強化を図るため、自主防災会等(地域住民)と協働して、地域(町内会および自治会)ごとの防災マップを作成します。
平成25年度から開始している事業です。(6町内会で作成)



防災活動(適切な判断・行動)に役立てる

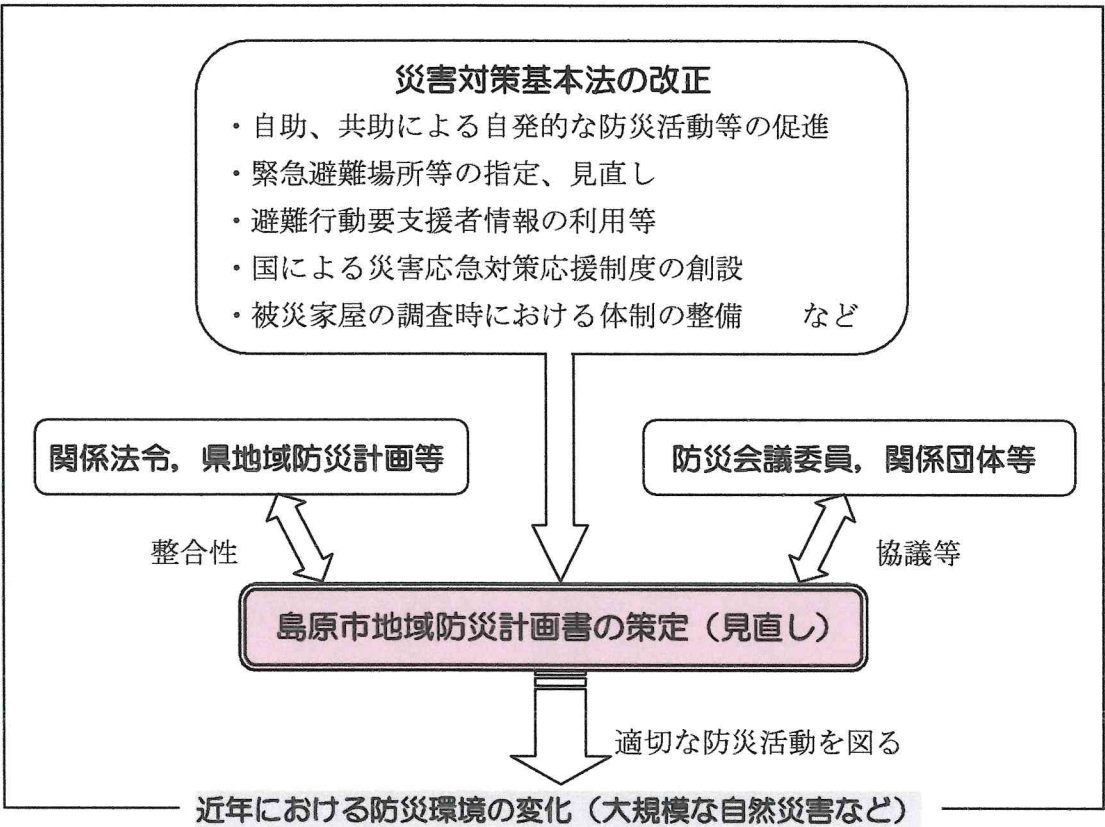
事業費	26年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	562千円 (0)		—
年度別事業内容	前年度	26年度	次年度以降
	長崎県地域の元気づくり 防災力向上支援事業補助 (補助率 10/10)	長崎県地域の元気づくり 防災力向上支援事業補助 (補助率 10/10)	—

地域防災計画策定事業

事業目的

大規模な自然災害の発生といった近年における防災環境の変化に対し、本市の防災体制や対策をより効果的にする目的に加え、平成26年度における災害対策基本法の改正をふまえた本市の地域防災計画の大幅な見直しを行います。

事業概要



事業費	26年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	7,000千円（7,000）		—
年度別事業内容	前年度	26年度	次年度以降
	—	地域防災計画の見直し （基本計画策定業務委託）	—

市民安全課

〔新規〕 公民館洋式便器温便座化事業

事業目的

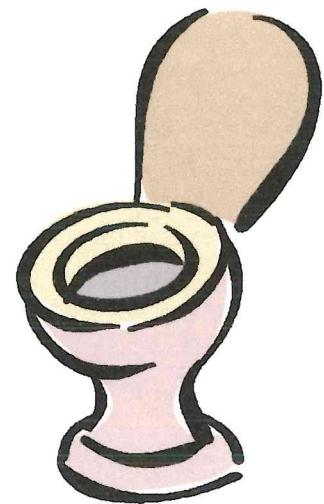
公民館利用者及び公民館運営委員会からの要望を受け、市内各公民館の洋式便器を温便座に改修し、施設機能の向上を目指します。

事業概要

市内各公民館の洋式便器を「温便座」に更新

実施公民館及び洋式便器台数

公民館名	実施台数
有明公民館	5 台
杉谷公民館	4 台
森岳公民館	4 台
霊丘公民館	6 台
白山公民館	5 台
安中公民館	3 台
合 計	27 台



事業費	26 年度予算額 (うち、一般財源)		全体事業費
	2,035 千円 (2,035)		2,035 千円
年度別事業内容	前年度まで	26 年度	次年度以降
	—	上記事業を実施	—

社会教育課

〔新規〕 霊丘公民館エレベーター設置事業

事業目的

霊丘公民館は、市内7公民館のうちで唯一3階建てであり（他はすべて2階建て）、高齢者の利用が特に多い公民館です。公民館の利便性を向上させるため、エレベーターを設置する準備として、地盤調査及び設計業務を実施します。

事業概要

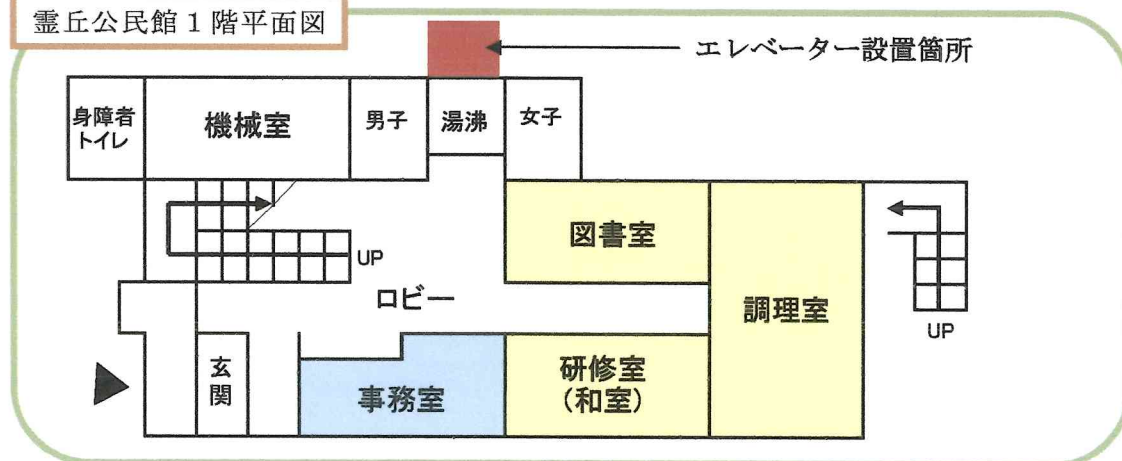
①エレベーター設置部分の地盤調査

地盤強化（杭基礎など）の必要性を判断する。

②エレベーター設置の設計業務

①の結果を受け、エレベーター設置の設計を行う。

霊丘公民館 1 階平面図



事業費	26年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	3,160千円（3,160）		—
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	—	地盤調査および設計	—

社会教育課

〔新規〕温水プール屋内鉄骨保護事業

事業目的

温水プールでは屋内の鉄骨部分が湿気で腐食が著しいため、腐食した鉄骨の塗装を行うことで、利用者の安全を確保するとともに、快適に利用できるよう施設の整備を行います。

事業概要

- 《工事内容》
- ・塗装工事
 - ・その他管理

屋内鉄骨部の状況（腐食・塗装の剥離）



事業費	26年度予算額（うち、一般財源）		全体事業費
	7,000千円（7,000）		—
年度別事業内容	前年度まで	26年度	次年度以降
	—	上記事業内容と同じ	—

スポーツ課